



フェリーチェ ベアトの東洋

J・ポール・ゲティ美術館コレクション

Felice Beato A Photographer on the Eastern Road

2012 3.6(火) - 5.6(日)

制作者○フェリーチェ・ベアト 作品名○冬着姿の女性 制作年○1868年 素材・技法○鶏卵紙に手彩色 所蔵○J・ポール・ゲティ美術館 ©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography

東京都写真美術館
恵比寿ガーデンプレイス内 www.syabi.com

【主催】公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 / 東京新聞
【協賛】凸版印刷株式会社 / 財団法人アサヒビル芸術文化財団 / 東京都写真美術館支援委員会
【協力】日本航空【特別協賛】アメリカ合衆国大使館

※この展覧会は、ロサンゼルスJ・ポール・ゲティ美術館が企画しています。
This exhibition has been organized by the J. Paul Getty Museum, Los Angeles.



制作者=フェリーチェ・ベアト
作品名=愛宕山から見た江戸のパノラマ[部分]
制作年=1863-64年
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=東京都写真美術館



制作者=フェリーチェ・ベアト
作品名=長弓を持つ侍
制作年=1863年
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=J・ポール・ゲティ美術館
©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography



制作者=フェリーチェ・ベアト
作品名=朝鮮軍将軍旗(錦字旗)
制作年=1871年6月
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=J・ポール・ゲティ美術館
©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography

フェリーチェ・ベアト (1832-1909) は、日本でもっとも注目される幕末～明治の訪日写真師です。本展は2011年4月までアメリカ・ロサンゼルスJ・ポール・ゲティ美術館で開催された国際巡回展(キュレーター:アン・ラコステ)です。日本唯一の会場となる本展では、東京都写真美術館のコレクションも加えてさらに充実した内容で展覧します。

ベアトは、クリミア戦争から写真師としてのキャリアをスタートし、インド動乱(セポイの乱)、中国の第二次アヘン戦争へと取材しながら東へ東へと旅します。そして、文久3(1863)年に日本を訪れて20年以上の長きにわたって横浜に滞在。着彩された美しい鶏卵紙の風俗写真や、江戸・横浜のパノラマ写真を含むランドスケープなど、多くの写真を制作しました。これらは激動期の日本を明らかにする歴史資料であると共に、卓越した技術によって制作された写真作品でもあります。さらに、本展では日本滞在中に取材した米朝戦争(辛未洋擾)の写真や、最終の活動地であるビルマでの作例を紹介。彼の制作活動の全貌を紹介する初の回顧展です。

フェリーチェ・ベアトの好奇心にあふれるドラマチックな人生と彼の残した写真は、没後100年を経た今でも、19世紀の現実を21世紀に開花させるタイムカプセルなのです。

フェリーチェ ベアトの東洋

J・ポール・ゲティ美術館コレクション

Felice Beato A Photographer on the Eastern Road



制作者=ジェイムズ・ロバートソン、フェリーチェ・ベアト
作品名=スルタンアフマト・モスク
制作年=1853-1857年
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=J・ポール・ゲティ美術館
©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography



制作者=フェリーチェ・ベアト
作品名=第93高地連隊と第4ノルジャ連隊による2千人の反乱兵討伐後のシカンダルバー宮殿の内部、1857年11月のサー・コリン・キャンベルによる最初の攻撃
制作年=1858年
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=J・ポール・ゲティ美術館
©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography



制作者=フェリーチェ・ベアト
作品名=ザギン寺院内の49体の釈迦像
制作年=1887-1895年
素材・技法=鶏卵紙
所蔵=J・ポール・ゲティ美術館
©The J. Paul Getty Museum, Los Angeles, Partial gift from the Wilson Centre for Photography

東京都写真美術館 www.syabi.com
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099



■ JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分。
■ お車での来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

【会場】2F展示室
【開館時間】10:00-18:00(木曜日・金曜日は20:00まで)展示室への入室は閉館の30分前まで
【休館日】毎週月曜日(休館日が祝日または振替休日の場合、その翌日)ただし、5月1日(火)は開館します。
【観覧料】一般 800(640)円 / 学生 700(560)円 / 中学生・65歳以上 600(480)円
※()内は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会会員。第3本曜日は65歳以上無料
※小学生以下および障がい者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

This exhibition has been organized by the J. Paul Getty Museum, Los Angeles.

【担当学芸員によるフロアレクチャー】
第1・3金曜日16:00～および2012年4月29日(日・祝)、4月30日(月・代)～5月6日(日)14:00～(約1時間程度)
展覧会チケット(当日消印)をお持ちの上、展示室前にお集まり下さい。

【鶏卵紙ワークショップ】
当館収蔵のフェリーチェ・ベアトのイメージを使って、彼が用いた印画方式を体験できるワークショップです。
日程=2012年4月1日(日)、4月7日(土) 各10:00-17:00
1日1コース 事前予約制
申込み方法等、詳細は館内配布のワークショップチラシもしくはホームページ(<http://www.syabi.com>)をご覧ください。

【講演会】
2012年4月15日(日) 18:30-20:00
1Fホール 定員=190名
「幕末のタイムカプセル:フェリーチェ・ベアトの日本」
◎講師=高橋則英(日本大学芸術学部写真学科教授)

このほか、J・ポール・ゲティ美術館のスタッフによる講演会を予定しております。詳細は決まり次第ホームページにアップします。ご期待下さい。

◎展覧会チケット(当日消印)をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。
◎当日10時より受付で整理券を配布します。整理券番号順入場、自由席。
*ご注意:「幕末のタイムカプセル:フェリーチェ・ベアトの日本」は、展覧会場閉室後の開催のため、講演前に展覧会をご観覧下さい。